

## 平成 29 年度 第 1 回 市川市社会福祉審議会 会議録

1. 開催日時：平成 29 年 7 月 12 日(水) 午後 2 時 0 0 分～4 時 0 0 分

2. 開催場所：市役所仮本庁舎 4 階 第 4 委員会室

3. 出席者

### 【委員】

会長 岸田委員

副会長 藤野委員

委員 福澤委員、高田委員、戸坂委員、安井委員、松浦委員、柴田委員、村山委員  
堀江委員、加藤委員、萩原委員、山崎委員、石原委員、小野委員、古瀬委員  
和田委員 (欠席者 0 名)

### 【市川市】

永田福祉部長、谷内福祉部次長、若菜福祉政策課長、杉山地域支えあい課長、加藤介護福祉課長ほか

4. 傍聴者 2 名

5. 議事

(1) 正副会長の選任について

(2) 「市川市社会福祉審議会専門分科会」について

(3) 次期計画策定について

(4) 次期計画策定に向けたアンケート調査結果報告について

(5) 臨時委員について

(6) その他

6. 配布資料

- ・ 審議会資料 1-1 第 7 期市川市社会福祉審議会委員名簿
- ・ 審議会資料 1-2 第 7 期市川市社会福祉審議会専門分科会委員名簿 (案)
- ・ 審議会資料 2 次期市川市地域福祉計画・次期市川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について
- ・ 審議会資料 3 次期市川市障害者計画の策定について
- ・ 審議会資料 4 市川市社会福祉審議会臨時委員について
- ・ 参考資料 市川市社会福祉審議会条例
- ・ 報告書 1 市川市地域福祉計画策定のためのアンケート調査結果報告書 (抜粋)
- ・ 報告書 2 市川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定のためのアンケート調査結果報告書 (抜粋)

7. 議事録  
(14時開会)

発言者	内 容
岸田会長	<p>(会議に先立ち、福祉部長より各委員へ委嘱辞令の交付を行った)</p> <p><b>(1) 正副会長の選任について</b></p> <p>会長に岸田委員、副会長に藤野委員が選任された。</p> <p><b>(2) 「市川市社会福祉審議会専門分科会」について</b></p> <p>それでは、議題(2)「市川市社会福祉審議会専門分科会」について、説明をお願いします。</p>
福祉政策課長	<p>(「審議会資料 1-1 市川市社会福祉審議会専門分科会について」に基づき説明)</p>
岸田会長	<p>専門分科会委員名簿は、事前に送付されておりますので、皆さん確認済みかと思いますが、このような分担でよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
岸田会長	<p>それでは、今後は3つの専門分科会の運営を行い、各専門分科会で行った議題を、社会福祉審議会の場において、報告し、審議するという事でよろしくをお願いします。</p> <p>何かご質問がありましたら、お願いします。</p> <p>(異議なし)</p>
岸田会長	<p>では、各専門分科会委員を原案のとおり決定することといたします。</p> <p><b>(3) 次期計画策定について</b></p>
岸田会長	<p>それでは、議題(3)次期計画策定について、事務局から説明をお願い</p>

	<p>します。</p> <p>まず、地域福祉計画の策定と高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について、福祉政策課長から説明をお願いします。</p>
福祉政策課長	<p>(「審議会資料2 次期市川市地域福祉計画・次期市川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について」に基づき説明)</p>
岸田会長	<p>ただいま福祉政策課長から説明がありました。内容について、ご質問または意見などがありましたら、お願いします。</p>
高田委員	<p>配布資料の3頁、市川市地域福祉計画が各計画を横断的につながって展開されるような計画図だと思いますが、ここで子育てや現役世代の方が地域にどう関わっていくかという視点も、今後必要になってくるのではと思っているところです。なんらかの形で子ども・子育て支援事業計画も含めて意見を聞くことができれば、より良い計画になると思います。</p>
岸田会長	<p>貴重なご意見をいただきました。審議会の中での議論からは外れますが、子ども・子育て支援事業計画とも連携をとりながら進めていくということで、まさにその通りだと思います。</p>
福祉政策課長	<p>横断的にということで我々も考えております。計画の策定年度の違い等もあるかと思いますが、極力、協働していければと思っています。</p>
岸田会長	<p>他に何かございますか。ないようですので、審議会資料2の地域福祉計画の策定と高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定方針の概要については、この通り進めていただくということでよろしく願いいたします。</p>
岸田会長	<p>それでは、「次期市川市障害者計画の策定について」、障害者支援課長から説明をお願いします。</p>
障害者支援課長	<p>(「審議会資料3 次期市川市障害者計画の策定について」に基づき説明)</p>
岸田会長	<p>ただいま障害者支援課長から説明がありました。何かご意見やご質問がありましたら、お願いします。</p>
村山委員	<p>資料の5頁の次期障害者計画策定にあたって留意すべき事項の中で、成年後見制度利用促進法の制定と書かれています。これは障害に限らず、高齢者の方も含まれますが、障害者福祉専門分科会だけでなく、高齢者の分科会との連携や話し合いについては、どのような形で考えているのでしょ</p>

<p>障害者支援課長</p>	<p>うか。</p> <p>高齢者の部分につきましても、同じ福祉部ですので協力しながら進めていきたいと思います。</p>
<p>岸田会長</p>	<p>審議会の役割としていろいろな意見を出していただいて、疑問点等も含めご発言いただければと思います。また、そういった雰囲気を作っていければと思いますので、よろしくお願いします。</p> <p>他によろしいでしょうか。この3計画につきましても、それぞれ専門の事項としての審議が必要となりますので、今後、専門分科会において審議していただきたいと思います。そこで詳しく議論していただき、この審議会でご報告していただくという流れでお願いしたいと思います。</p>
<p>岸田会長</p>	<p><b>(4) 次期計画策定に向けたアンケート調査結果報告について</b></p>
<p>岸田会長</p>	<p>それでは、議題(4)「次期計画策定に向けたアンケート調査結果報告について」、3件ありますので、まず、福祉政策課長より説明をお願いします。</p>
<p>福祉政策課長</p>	<p>(「報告書1 市川市地域福祉計画策定のためのアンケート調査結果報告書(概要)」に基づき説明)</p>
<p>岸田会長</p>	<p>ただいま、福祉政策課長より地域福祉計画の策定のためのアンケート調査結果について、抜粋版のさらに中心的な部分について説明がありました。何かご質問やご意見がありましたら、お願いします。</p>
<p>小野委員</p>	<p>3頁の配布・回収の部分についてですが、4番と5番の配布数と有効回収率が書いていない理由はあるのですか。不自然に感じるのですが。</p>
<p>福祉政策課長</p>	<p>配布方法が、会議等で配布している場合と、郵送でお送りしている場合と、配り方にばらつきがあり、配布枚数について、全員の方に配られているかというところについて確認がなく、記載することができませんでした。</p>
<p>小野委員</p>	<p>有効回収率についてはかなり重要なものだと思います。ぜひ、検討して記載していただきたいと思います。</p>
<p>福祉政策課長</p>	<p>ほぼ全員の方にお配りしてはいますが、定員の数や民生委員等々いらっしゃると思いますので、その全ての方の確認はできなかったのを書いていなかったということです。小野委員からいただいたご意見については、検討した</p>

	<p>いと思います。</p>
岸田会長	<p>他にはいかがでしょうか。</p>
高田委員	<p>資料の9頁についてですが、中段に支え合いの地域づくりでやってもらいたいこととして、民生委員・児童委員では「支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）の地域間の情報交換・交流を促進してほしい」、福祉委員では「支え合いの地域づくり（地域ケアシステム）拠点の機能強化」というところで高いデータがでていますが、その後ろにみえてくる具体的な取組みというのは市で把握されているのでしょうか。</p>
地域支えあい課長	<p>地域ケアシステムにつきましては、支え合いの地域づくりの推進、機能強化ということで、年に一回、社会福祉協議会と共にサロン祭りを開催しています。拠点の機能強化につきましても、南行徳地区が非常に広域で、かねてから拠点の要望がございました。そこで条例を廃止いたしまして、昨年拠点を新たに作りました。また、民生委員・児童委員につきましては、民生委員の地区の会長が月に1回集まり、情報交換をしています。その場でも、各地区の委員の方々に関係のある情報を積極的に提供していきたいと思っております。今後も支え合いの機能強化を進めていきたいと思います。</p>
岸田会長	<p>具体的な政策とも関わっているということですので、今後の計画の中で検討していくことになると思います。よろしいでしょうか。</p>
岸田会長	<p>続きまして、「市川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定のためのアンケート調査結果報告について」、福祉政策課長より、説明をお願いします。</p>
福祉政策課長	<p>（「報告書2 市川市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定のためのアンケート調査結果報告書（概要）」に基づき説明）</p>
岸田会長	<p>ただいま、福祉政策課長よりご説明いただきました。相互に関連するものもあり、非常に重要なものになるかと思いますが、何かご質問やご意見がありましたら、お願いします。</p>
岸田会長	<p>よろしいでしょうか。それでは、また計画を立てるところで、解釈等のご意見がありましたら、お伝えいただきたいと思えます。</p> <p>それでは、「障害のある方々の暮らしと福祉についての意識調査報告について」、障害者支援課長より、説明をお願いします。</p>

障害者支援課長	<p>（「報告書3 障害のある方々の暮らしと福祉についての意識調査報告書」に基づき説明）</p>
岸田会長	<p>ただいま、障害者支援課長より説明がありました。何かご質問やご意見がありましたら、お願いします。</p>
高田委員	<p>資料の1頁です。手帳を所持しない市民というのはどのように把握されているのでしょうか。また、それぞれ手帳を持っていらっしゃる方の半数は65歳以上だろうと思いますが、65歳以下の方で何か要望等について、アンケートから見えてきたものはあるのでしょうか。3点目として、発達障害が非常に多くなってきていると思いますが、これは知的障害に入るのでしょうか。その3点を教えてください。</p>
障害者支援課	<p>まず1点目の手帳をもっていない市民の把握についてですが、まず全ての住民票を登録されている方の中から、障害者手帳を持っている人を削除して、その中から500人という形で抽出させていただきました。</p>
高田委員	<p>障害を持っていらっしゃるとは限らず、広く市民ということによろしいのでしょうか。</p>
障害者支援課長	<p>障害者支援課で所管している障害者手帳は持っていないが、場合によっては障害を持っているかもしれないということはあると思います。</p> <p>2点目については、ここについてはクロスをかけていないので見えていません。</p> <p>3点目の発達障害については、精神障害に入ります。</p> <p>わかりました。</p>
岸田会長	<p>他にはいかがでしょうか。どうぞ。</p>
加藤委員	<p>私は民生委員をやっております。市内はJRから大きく北と南に分かれていると思いますが、南の方の住民、障害を持っている人も含めて非常に怪我をする人が多いのです。道路状況が良くないということです。支援その他については、非常に行き届いていると思っています。ところが、そういうインフラの部分疎かになっていると感じます。一人の人が、道路の縁石にぶつかったり、自転車に追われて、よけようとしたりして、4回倒れることがありました。その人は大変困っていて、民生委員も手助けを行うことになりました。今は高齢者サポートセンターもあり、そういうところ</p>

	<p>ろで対応してくれるようになったので、我々民生委員の負担も減りましたので、助かっています。ただ、道路がそのままの状態ですと心配は消えません。道路事情につきましても、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p>
岸田会長	<p>実際に生活し、地域活動されている中での意見ということで、アンケートとは少し離れますけれども、この意見を取り入れて計画にも反映させていければと思ひます。他にはいかがでしょうか。</p>
藤野委員	<p>集計を大変細かく見ていただいて大変よいと思ひますが、ひとつひとつの度数が少ないものは、統計的に優位に多いというのは怪しいところがあります。あまり多いと断定するのではなく、傾向として多いということで、よろしいかと思ひます。</p>
岸田委員	<p>調査の分析については、それぞれ細かく集計すると、それぞれに分類されるサンプル数が少なくなってしまう、そこからすべてを読み取ることが難しくなってしまうので、注意をしてほしいというご意見だと思ひます。他にはよろしいでしょうか。</p>
	<p><b>(5) 臨時委員について</b></p>
岸田委員	<p>続きまして、議題(5)「臨時委員について」です。事務局から、説明をお願いします。</p>
福祉政策課長	<p>臨時委員についてご説明いたします。</p> <p>市川市社会福祉審議会条例第3条第2項の規定により、特別の事項を調査審議するため必要があるときは、審議会に臨時委員を置くことができることとなっております。</p> <p>本来であれば、臨時委員とは、会議の中で審議に必要と判断されたとき、審議会の申し出に基づき市が委嘱することとなっておりますが、今回は審議の日程上、市から提案させていただきますことをご了承ください。</p> <p>今年度は計画の策定年度にあたっております。</p> <p>次期障害者計画の策定については、市川市の障害福祉に深く関わる活動をされ、専門的な知識をお持ちの方に加わっていただくため、お一人の臨時委員を置くことを、ご提案させていただくものです。任期につきましては、計画の策定が終了するまでとなりますことから、平成30年3月31日までとなります。</p>

岸田会長	<p>ただいま、事務局より説明がありました臨時委員について、何かご意見等ございますでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
岸田会長	<p>それでは、臨時委員の長坂さんには、障害者福祉専門分科会に所属していただきます。</p> <p>(6) その他</p>
岸田会長	<p>次に、議題(6)「その他」です。 事務局より会議録及び資料の公開について、説明をお願いします。</p>
事務局	<p>会議録及び資料の公開については、「市川市における審議会等の会議の公開に関する指針」に基づき、市政情報センター及び市のウェブサイトなどに公開していきたいと考えています。 会議録につきましては、発言を全て記述するのではなく、説明内容など割愛できるところは割愛し、会議の概要として作成したいと考えています。</p>
岸田会長	<p>事務局から説明がありましたが、何かご意見・ご質問がありましたら、お願いします。なければ承認いただいたということでよろしいでしょうか。</p>
岸田会長	<p>今日は、アンケートの結果そして概要、1回目ということで、それぞれの委員の紹介がありました。まだ慣れていないところで、なかなか話づらいところもあったかとも思いますが、この会議は引き続き色々な意見をいただいて進めていきたいと思しますので、どうぞよろしく願いいたします。</p>
岸田会長	<p>それでは、平成29年度第1回市川市社会福祉審議会を終了いたします。</p> <p>(事務局より今後の予定について説明)</p>

市川市社会福祉審議会  
会長 岸田 宏司